

～ 食品ロスを削減しよう！ ～
株式会社セブン-イレブン・ジャパン様との協奏により
「手前どり」の啓発を実施します。



令和4年2月18日
郡山市環境部
3R推進課
課長 小野浩幸
TEL：924-2181

SDGs ターゲット 12.3 「2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失など生産・サプライチェーンにおける食品ロスを減少させる」

SDGs ターゲット 12.5 「廃棄物発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」

コンビニエンスストア等の小売店で、購入後すぐに消費する商品であれば、消費期限や賞味期限が近いものから選んでいただくことで食品ロスが削減されます。

この度、株式会社セブン-イレブン・ジャパン様との協奏により、食品ロス削減を推進するため、「手前どり」のPOPを2月24日(木)から郡山市内のセブンイレブン各店舗で掲示していただきます。

1 掲示するPOP



2 掲示期間 令和4年2月24日(木)～

3 掲示する店舗

郡山市内のセブン-イレブン 85店舗

4 POP受渡しセレモニー

- (1) 場所 セブン-イレブン郡山八山田西店(郡山市八山田5-74)
- (2) 時刻 午前10時～
- (3) 出席者 セブン-イレブン郡山八山田西店長、郡山市3R推進課長

〈食品ロスとは?〉

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。

日本での、「食品ロス」は約570万トン(※)。

これを国民一人一日あたりに換算すると「お茶碗約1杯分(約124g)の食べもの」が毎日捨てられていることとなります。

※農林水産省及び環境省「令和元年度推計」